

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和05年02月08日

計画の名称	おかざき下水道普及計画											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	岡崎市											
計画の目標	下水道の持続可能な整備を行い、安全・安心、快適な暮らしの実現及び良好な環境を創造する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,810	A	2,810	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1	R4	R6
1	下水道処理人口普及率を88.7%(R1)から89.7%(R6)へ増加させる。			
	下水道処理人口普及率	89%	89%	90%
	下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠(汚水)	新設	通常の下水道事業(未普及対策)	汚水管 75~350mm L=25km	岡崎市						2,810		-
		流域水循環計画に位置づけられた事業																	
											小計						2,810		
											合計						2,810		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員会を設置し、学識経験者によって評価を実施	令和5年1月
	公表の方法
	岡崎市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	効率的な下水道整備により、下水道処理人口普及率の中間目標を達成し、良好な環境を創造することに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も効率的な整備手法の採用等確実且つ効率的な事業進捗を図ることで、持続的な汚水処理、公衆衛生の向上及び河川等の水質保全に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	中間 目標値	89%
	中間 実績値	90%
		地域住民との調整が円滑に進み、計画以上の事業を実施することができたため。